

目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の内容を家族とともに話し合う機会が少ない。定期的な介護計画の見直しやモニタリングが不十分。	介護計画を半年ごとに見直し、家族に説明してともに話し合っていく。	利用者ごとに担当職員をあてる。計画作成者が中心となって職員とともにケアプランの内容などを検討しあう。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の回数が少ない。	おおむね2ヶ月に1回運営推進会議を開催する。	年間行事計画に組み入れて開催日をあらかじめ決めておく。	12ヶ月
3	35	自主避難訓練は年2回行っているが、消防署立会いの避難訓練はしていない。また夜間を想定した訓練をしていない。	消防署立会いの避難訓練を年1回は行い、夜間を想定した避難訓練を行う。	昼夜を問わず避難できる方法を考え、避難訓練・夜間想定での避難訓練・災害訓練を行う。また消防署や地域住民と連携した合同での避難訓練を行う。	12ヶ月
4	35	災害時の備蓄7日分程度を揃えたつもりだが、数量や品が十分なのか不安な点はある。	備蓄品や備蓄食の内容を確認する。	職員からの意見も聞き、備蓄の数量や内容の確認をしていく。また地域の自主防災会の方々とも協議・検討していく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。